

公立はこだて未来大学公開講座

# リケジョ的 生き方のススメ

リケジョ”的”生き方とは？

理系女子(リケジョ)はもちろん、文系、男性、若いも若きも、老若男女問わず、わかち合いたい楽しい生き方について、科学者(理系女子)と文学コンシェルジュ(文系女子)によるトークをお楽しみください。



# 1.26 (日)

14:00-16:00 (開場 13:30)

先着順・定員 50 名  
参加無料 / 申込不要

会場：函館 蔦屋書店 2階ステージ

「昭和」バス停下車徒歩 10 分 函館市石川町 85-1

[講師]

美馬のゆり

公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科 教授

[トークライブ出演]

森 泰美

函館 蔦屋書店 文学コンシェルジュ

[主催] 公立はこだて未来大学

[後援] 電子情報通信学会北海道支部 / 北海道教育庁渡島教育局 / 函館市

[協力] 函館 蔦屋書店

[問い合わせ先] 公立はこだて未来大学事務局企画総務課 0138-34-6448

# リケジョ的 生き方のススメ

理系女子(リケジョ)的生き方とは、ずばり、性別に関係なく、「自分のやりたいことを見つけて、まわりを巻き込みながら、楽しく生きる生き方」のこと。講師の美馬のゆり教授は、昨年、研究生活や函館内外での活動などを振り返り、岩波ジュニア新書『理系女子的生き方のススメ』にまとめました。美馬教授にとってのやりたいことは「新しいことを知りたい」「人の役に立ちたい」「それを形にしたい」の3つ。リケジョ的生き方の3本柱でもあるこのテーマにどのように向き合ってきたかを語ります。当日は12月に開店した函館蔦屋書店から文学コンシェルジュの森泰美さんに出演いただき、トークライブの形式でリケジョ的生き方の本質に迫ります。



## 美馬のゆり

公立はこだて未来大学 教授、サイエンス・サポート函館 代表、函館ハーブ研究会 代表。東京から函館に移住して13年超。気候・食・文化の豊かな函館の大ファン。ハーバード大学大学院、東京大学大学院修了。専門は学習環境デザイン、科学コミュニケーション。公立はこだて未来大学および日本科学未来館(東京・お台場)の設立計画策定に携わる。設立後は、大学では教授、科学館では副館長(2003-2006)を務める。中央教育審議会(大学)や科学技術・学術審議会(学術情報)、北海道科学技術審議会、NHK 経営委員会などの委員も務める。

## 森 泰美

人文・文学担当、文学コンシェルジュ。本好きが高じて書店勤務を始め、書店の仕事に魅せられ約10年。お客様と本のお話をするひとときをなにより愛するがために函館へ転居。近現代文学、海外文学が大好き。おもに函館 蔦屋書店の【本の森】エリアに棲息中。



## 函館 蔦屋書店 2階ステージ

函館市石川町 85-1

函館バス「昭和」バス停下車徒歩10分 / 駐車場 650台無料